

「千葉市シェアサイクル実証実験」の効果分析を行いました！ ～ビッグデータの活用により利用動向が明らかに！利用状況のオープンデータ化で更なる発見を～

千葉市では、2018年3月よりOpenStreet株式会社と共同で「千葉市シェアサイクル実証実験」を実施し、ステーションの増加やエリアの拡大など利便性の向上に取り組んできました。

実証開始から1年以上が経過したことを踏まえ、ヤフー株式会社によるデータソリューションサービス「DATA FOREST（データフォレスト）」との連携により、利用時間や利用者属性等に注目した利用動向の分析を行いましたので、お知らせします。

また、シェアサイクルの利用により蓄積した各種データについて、オープンデータ化しますので、併せてお知らせします。

1 利用動向（別紙1参照）

（1）サービス規模

千葉市全域のステーション数は、実証開始当初の23箇所から211箇所に、ラック数は、245台から1,675台に増加し、サービスは大幅に拡大している。

	ステーション数(箇所)		ラック数(台)		自転車数(台)	
	開始時(2018.3.26)	2019.6末	開始時(2018.3.26)	2019.6末	開始時(2018.3.26)	2019.6末
千葉市全域	23	211	245	1,675	110	884
千葉都心	11	69	97	454	60	247
幕張新都心	12	74	148	733	50	365
その他※1	0	68	0	488	0	272

※1 その他は、主に蘇我臨海部及び京葉線・総武線をつなぐ範囲のステーション設置エリアを表す。

（2）利用状況

千葉市全域の利用回数は、2018年4月の2,856回から35,612回に、利用ユーザー数は、737人から6,379人に増加し、利用は好調な状況である。

	自転車利用回数(回/月)		自転車回転数(回/台・日)※2		利用ユーザー数(人/月)※3	
	2018.4	2019.6	2018.4	2019.6	2018.4	2019.6
千葉市全域	2,856	35,612	0.72	1.34	737	6,379
千葉都心	595	9,385	0.46	1.27	233	1,797
幕張新都心	2,258	21,665	1.08	1.98	539	4,192
その他	3	4,562	0.01	0.56	3	1,527

※2 自転車回転数は、1台の自転車が1日あたりに利用された回数を表す。

※3 利用ユーザー数は、その月に1度でも当該エリアで自転車を利用した人数を表す。
同一のユーザーが複数のエリアで利用している場合、エリア毎にカウントするため、全体の利用ユーザー数は各エリアの合計と一致しない。

2 ヤフーデータソリューションサービスとの連携による分析（別紙2参照）

主な利用目的と考えられる下記4項目について、ヤフー株式会社が保有する統計化した利用者属性等のデータを掛け合わせて分析した結果、それぞれの利用傾向がデータ面からも裏付けられた。

（1）通勤・通学

平日朝晩の利用が他の時間帯の利用より突出して多く、交通結節点である駅周辺のステーションを起終点とする利用が集中していることから、通勤・通学目的で利用されているといえる。

(2) ビジネスユース

平日の日中における4時間以上の長時間利用者の属性と利用状況から、営業回りなどビジネスユースでの利用があると推測される。

(3) 日常利用

駅周辺を除いた各ステーション間の利用が増えてきたことから、買い物など日常の移動手段としてシェアサイクルが利用されていることが分かる。

(4) 観光・レジャー

イオンモール幕張新都心や稲毛海浜公園などのステーションは、休日利用の傾向が大きく、観光・レジャー目的での利用が多い。

また、ZOZOマリンスタジアムとイオンモール幕張新都心間の行き来が発生するなど、まちの回遊性向上に寄与している。

3 オープンデータ化

(1) 利用データ期間

2018年4月～2019年3月（1年間）※1年毎更新

(2) 公表するデータ項目

利用開始日、利用開始時間帯、利用時間、貸出・返却ステーション情報（番号、名称、住所、緯度・経度）

(3) 公表場所

千葉市ホームページ上

URL (<https://www.city.chiba.jp/sogoseisaku/sogoseisaku/tokku/share-cycle.html>)

4 今後の取り組み

これまでの利用実績や課題を踏まえ、専門的な観点から第三者による事業の採算性等の分析を行い、10月以降の本格稼働へ向けた準備を進める。

参考 ヤフーデータソリューションサービス「データフォレスト (DATA FOREST) について

2019年2月にヤフー株式会社が発表したデータソリューションサービス。(10月よりサービス開始。) <https://dataforest.yahoo.co.jp/>



ヤフーが保有する検索やメディア・ECなど多岐にわたるビッグデータと企業や自治体の持つデータを掛け合わせて分析することにより、新たな価値を創出するという企業間ビッグデータ連携による事業者向けのソリューションサービスであり、企業や自治体のあらゆる事業活動が、より生活者ニーズに沿って提供されることを目指している。